

令和8年度
近畿大学大学院 総合文化研究科 入学試験
【一般】

文化・社会学専攻
外国語科目試験問題

【都市学コース・英語】

試験開始の合図があるまでに、次の注意事項をお読みください。

- 1) 解答ははじめの合図があるまで、問題冊子を開かないでください。
- 2) 机のうえには、受験票、HBの黒鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、鉛筆削り(電動式は除く)、時計(時計機能だけのもの)、眼鏡以外のものは置かないでください。
- 3) 辞書については、持ち込を許可されている専攻・コースのみ使用可能です。(電子辞書は除く)
- 4) 試験開始後、解答用紙にコース名・受験番号・氏名を記入してください。
- 5) 特に監督者から指示がなければ日本語で記述してください。
- 6) 試験開始後に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁等に気が付いた場合は、手を挙げて監督者に知らせてください。
- 7) 試験終了後、問題冊子はお持ち帰りください。

令和8年2月21日実施

令和 8 年度 総合文化研究科 一般入学試験・2 月 外国語（英語）
（文化・社会学専攻 都市学コース）

あらかじめ問題を蓄積して活用し、複数回実施を可能とするため、試験問題を非公開とする。

問題

総務省（2024）, 2024 White Paper on Information and Communications in Japan, Chapter 2: The Roles which the Information and Communications Took and Challenges, Section 1 Information gathering and dissemination related to the disaster の一節。

出題意図

都市学に関する基礎知識をもとに、基本文献（英語）を正しく理解し設問に回答し、適切な日本語訳ができるか。